



各地区に拡大する食品リサイクルループ

ユニーは店舗を営業している各地域で食品リサイクルループを構築し、継続的に循環の環を回すことを目標としています。食品リサイクルループは、廃棄物を再生資源化することだけではなく、消費者と農業者を結び地産地消を実現する有効な手段でもあります。また、トレーサビリティが明確であることから、食の安全安心にもつながります。そして、食品リサイクル法「再生利用事業計画」を国に申請し、認定されることで、リサイクルループの有効性と法遵守を継続させていきます。

●全国に拡大する食品リサイクルループ

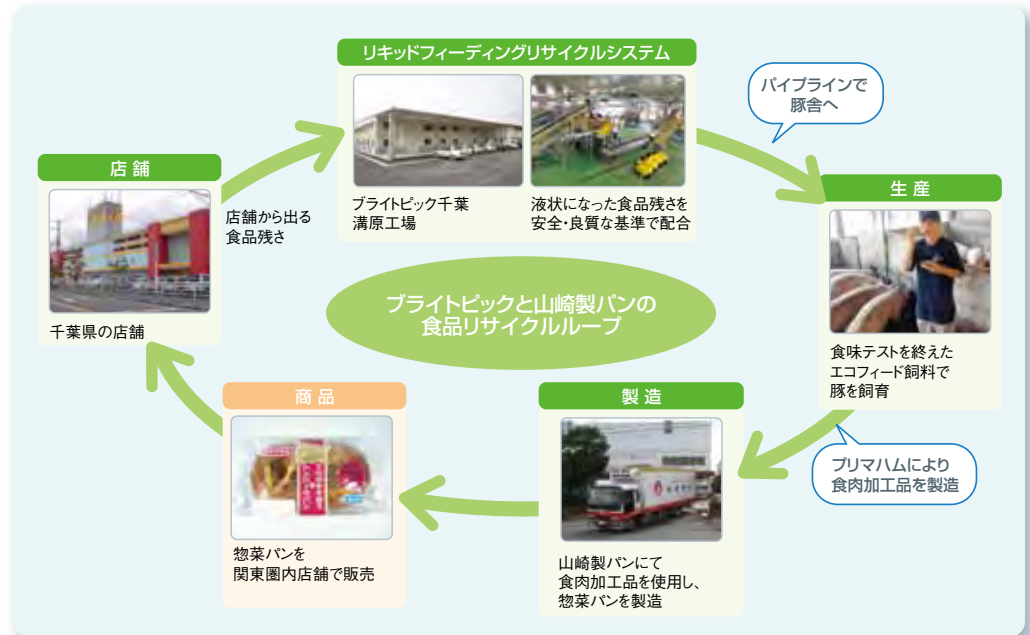
県名	リサイクルループ		県名	リサイクルループ	
埼玉県	アイル・クリーンテック	堆肥化	長野県	いいだ有機	堆肥化
静岡県	静岡油化工業	堆肥化	富山県	富山グリーンフードリサイクル	堆肥化
山梨県	富士川クリーン	堆肥化	石川県	トスマク・アイ	堆肥化
愛知県・岐阜県	中部有機リサイクル	飼料化	福井県	福井環境事業	堆肥化
			京都府	京都有機質資源	飼料化

※2011年6月までに「再生利用事業計画」に認定された食品リサイクルループ→5件

ブライトピック・プリマハム・山崎製パン【千葉県】

2009年に千葉県の店舗から排出される食品残さ（野菜）を再生利用事業者（ブライトピック：飼料化）に搬入し、生産された豚を原料にプリマハムで肉惣菜を製造。これを使って山崎製パンで作った惣菜パンを関東地区の店舗で販売するリサイクルループを構築しました。このリサイクルループには、サークルKサンクス、ファミリーマートも参加し、コンビニエンスストアの売れ残りの惣菜やパンを飼料の原料に使い、さらに惣菜パンを販売しています。

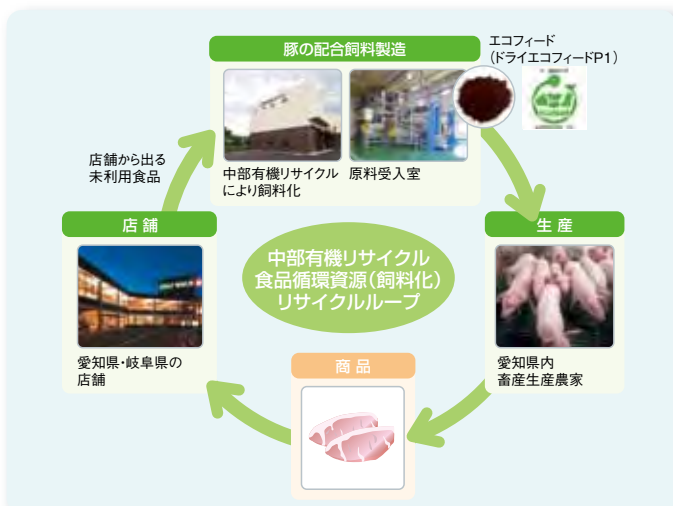
●2011年…食品リサイクル法再生利用事業計画認定（ユニーで4例目）



中部有機リサイクル・PBブランド豚【愛知県・岐阜県】

2009年から愛知県の店舗から排出される食品残さを再生利用事業者（中部有機リサイクル：飼料化）に搬入し、豚の飼料の原料としています。2010年にユニーのPBブランド豚の給餌試験を実施、豚の育成状況や豚肉の品質が良好な結果を得、2011年からリサイクルループを構築しました。さらに、環境省中部事務所の食品リサイクル推進事業「中部地方における地域循環圏の構築に向けた検討会」に参加、岐阜県多治見市との協議が成立し同市の店舗もループに加わりました。

●2011年…食品リサイクル法再生利用事業計画申請中



京都有機質資源・鶏卵【京都府】

2010年から京都府の店舗から排出される食品残さを再生利用事業者（京都有機質資源：飼料化）に搬入し、鶏の飼料を製造して鳥取レイクファームで飼育している鶏に給餌し、鶏卵を店舗で販売するリサイクルループを構築しています。

●2011年…食品リサイクル法再生利用事業計画申請中

